



安全

住まい・環境・安全・交通

いざという時に備えて
応急手当講習会
普通救命講習

■応急手当講習会

▽期日・会場 9月11日
東消防署(中今泉5丁目)。
10月9日 西消防署(鶴田
2丁目)。11月13日 南消
防署(宮の内1丁目)。

▽時間 午前9時〜正午。

▽内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)使用法などの普通救命講習。再講習可。テキストは



▲携帯サイトQRコード

4物件を特別販売

篠井ニュータウン分譲中

■現地販売会

▽日時 8月21日(日) 午前10時〜午後3時。
▽会場 篠井ニュータウン現地販売センター(下小池町)。

■平屋建て住宅展示場がオープン 7月に分譲地内のメイン通り沿いに展示場がオープンしました。建物は一定期間展示後、土地付きで販売します。

■平屋建て住宅にお薦めの特別販売区画

| 金額 | 区画番号 | 面積(m ²) | 備考 |
|-------|---------|---------------------|-----------|
| 442万円 | 7-2 | 307.42 | 東西道路 92坪 |
| 464万円 | 18-2 | 349.30 | 北道路 105坪 |
| 548万円 | 9-4・5 | 444.70 | 東西道路 134坪 |
| 558万円 | 12-9・10 | 461.10 | 東北角地 139坪 |

■その他 さまざまなライフスタイルに応じた土地を用意しています。電話をいただければ係員がいつでも現地をご案内します。また、市Ⓔまたは土地開発公社Ⓕ <http://www.shinoi.com> からも見学の申し込みができます。

問篠井ニュータウン現地販売センター ☎ 0120(21)3172 (フリーダイヤル)

篠井ニュータウンの1区画をインターネットで販売

ヤフー・ジャパンの官公庁オークションにて販売します。

■販売方法 一般競争入札(期間入札)。

■出品物件

▽区画番号 11街区1。

▽面積 238.51平方メートル(約72.1坪)。

▽予定価格(最低価格) 352万円。

▽道路付け 東6メートル、西7.2メートル、北6メートル。

■入札の日程

▽入札参加申込期間 9月6日午後1時〜9月23日午後2時。

▽入札期間 10月7日午後1時〜10月14日午後1時。

▽開札・売却決定 10月14日午後1時。

■その他 詳しくは、入札参加申込期間に、市Ⓔや土地開発公社Ⓕ <http://www.shinoi.com> に掲載します。

問市土地開発公社 ☎ (632) 2174

環境

もつたない市 kids おもちゃ交換市参加者募集

9月25日(日)開催の「もつたないフェア宇都宮2016」で、「もつたない市」(リサイクルフリーマーケット)と子ども対象の「kidsおもちゃ交換

市Ⓔで確認可。
▽定員 各先着30人。
▽申込 開催日3カ月前から、電話で、各会場へ。
問東消防署 ☎ (663) 0111
西消防署 ☎ (647) 0111
南消防署 ☎ (653) 0111



市への出店参加者を募集します。

1 もつたない市

▽時間 午前10時〜午後3時。

2 kidsおもちゃ交換市

▽時間 午前11時〜午後2時。

▽内容 不用品や手作り品などの販売。飲食物や高額品を除く。
▽対象 もつたない運動の趣旨に賛同する、市内在住の人または市内で活動する団体。営利目的不可。
▽募集区画 先着50区画。
1区画当たり2メートル×3メートル。
▽費用 1区画1000円(参加費)。

◎火事などの災害情報は消防出動情報で 消防出動情報は、電話や携帯サイトでお知らせしています。119番は火事や救急などの緊急通報用電話番号です。適正利用にご協力ください。なお、停電時には、使えない電話があるので、携帯電話や公衆電話から119番通報をお願いします。災害情報テレホンサービス(自動音声) ☎ (624)2441、携帯サイトⒺ <http://utsunomiya.mwjp.jp/mobile/?page=119>。問消防局通信指令課 ☎ (625)5599

本文中に記載がないものは、原則として、対象となりませんが、費用は無料、申込不要。
区 地区市民センター、出 出張所、進 生涯学習センター、参 うつのみや表参道スクエア、HP ホームページ、Eメールアドレス、域 地域自治センター、活 市民活動センター

時。

▽内容 不用になったおもちゃを持ち寄り、イベント来場者(小学生以下)とおもちゃ交換会。

▽対象 小学生。

▽募集区画 先着20区画。

1区画当たり約1メートル×1.5メートル。

■会場 宇都宮城址公園。環境政策課(市役

所12階)に置いてある申込書(もったいない運動市民会議 <http://u-mottainai.com/> から取り出し可)に必要事項を書き、9月9日(必着)までに、直接または送付・ファクスで、〒320-8540 市役所環境政策課(632)3316へ。

■その他 詳しくは、もったいない運動市民会議 <http://u-mottainai.com/> をご覧ください。なお、出店条件として、マイ箸・マイバッグ・マイカップなどを持参する「マイM²運動」への参加が必要です。

■費用 9月4日(日) 1500円(材料費)。
■費用 9月10日(土) 1000円(材料費)。
■費用 9月17日(土) 800円(材料費)。

■時間 午前9時30分～11時30分。
■対象 市内に在住か通勤通学している人。
■定員 各先着30人。
■申込 8月3日から、電話で、市緑の相談所(662)5813へ。
■その他 身近な回や集会所などで開催する緑化講習会へ講師を派遣しています。

食中毒に関する正しい知識を身に付け食中毒を予防しましょう 8月は食品衛生月間

食中毒は飲食店など外で食べる食事だけでなく、家庭でも発生しています。普段から、食中毒の予防を心掛けることが大切です。

■家庭でできる食中毒予防の6つのポイント

①食品の購入

▽期限を確認し、生鮮食品は新鮮な物を購入する▽肉や魚などは、汁が他の食品に付かないように分けてビニール袋に入れる。

②保存

▽冷蔵や冷凍の必要な食品は、持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫に保管する。食品を詰め過ぎず、庫内温度が上がらないようにする。目安は容量の70パーセント程度▽肉や魚などの汁が他の食品に付かないようにする。

③下準備

▽調理前、生肉や魚、卵を取り扱った後やトイレの後などには、せっけんで丁寧に手を洗う▽果物やサラダなど生で食べるものや、調理の済んだ食品に使用する包丁やまな板は、使用前によく洗う。特に肉や魚を使った後は注意が必要▽食品の解凍は冷蔵庫や電子レンジを利用し、自然解凍は避ける▽使用後の包丁などの器具、ふきんは洗って漂白剤や熱湯で消毒する。

④調理

▽肉や魚は十分に加熱する。中心部を75度で1分間以上の加熱で食中毒菌は死滅。

⑤食事

▽手指の食中毒菌を洗い落とすため、食べる前にせっけんで手を洗う▽温かく食べる料理は温かく(65度以上)、冷やして食べる料理は冷たく(10度以下)して、室温で長く放置しない。

⑥残った食品

▽冷蔵庫などに小分けで保存し、時間が経ち過ぎたら思い切って捨てる▽保存した食品を食べる前には、再度十分な加熱を行う。

■肉を生で食べると食中毒になることが 鳥刺しなど生や加熱不足の肉を食べたことによる食中毒が発生しています。飲食店は、牛レバーや豚肉・豚レバーを生食用として提供・販売することが禁止されています。新鮮な肉であっても、生や加熱不足で食べると食中毒のリスクが高まります。特に、抵抗力の弱い子どもや高齢者の場合、食中毒症状が重症化しやすいので注意が必要です。▽肉やレバーは、加熱不十分な状態や生では絶対に食べない▽肉は中心部まで十分に加熱する▽「肉を焼く箸やトング」と「焼いた肉を食べる箸」の使い分けをする▽肉を扱った手は、せっけんでよく洗う。

■食品の安全を見て学ぼう 食品安全フェア

▽日時 ①8月4～6日、午前10時～午後5時。6日は午後4時まで②8月8日午前10時～午後4時。

▽会場 ①FKD 宇都宮店(今泉町)②ベルモール(陽東6丁目)。

▽内容 食品安全クイズ、食中毒予防パネルの展示、毒きのこ・有毒植物の模型展示、紙芝居でクイズ、正しい手洗い体験など。

■生活衛生課 ☎(626) 1110

◎毎月1日は「もったいないの日」日々の行動を振り返ろう 市では、地球上にあるすべてのものに、尊敬と感謝の気持ちを持ち、人やものを大切にする「もったいない運動」を進めています。日々、実践している行動をさらなる行動・実践につなげるために、月の初めに先月までの行動を振り返り、今月の行動・実践につなげましょう。■環境政策課 ☎(632) 2409



航空機騒音
測定結果

市では、宇都宮飛行場（陸上自衛隊北宇都宮駐屯地内）周辺の航空機騒音を定期的に調査しています。平成27年度の測定の結果は下の表の通りです。
 〇 環境保全課 ☎(632) 2420

鶴田沼緑地で
自然体験

1 秋野菜の種まきから収穫までを体験
 ▼日時 ①8月21日(日) ②11月6日(日)。午前9時～正午。小雨決行。
 ▼内容 秋野菜の①種まき ②収穫体験。



単位:dB(Lden ※)

■住宅防音工事対象区域内

| 測定地点 | 測定結果 | 測定期間 |
|------------|------|-------------|
| 若松原 1 丁目地内 | 56.6 | 366 日 |
| 江曾島町地内 | 55.5 | |
| 若松原 1 丁目地内 | 54.0 | 28 日間×年 4 回 |
| 江曾島町地内 | 55.6 | |

▽住宅防音工事対象区域の指定基準 62dB

単位:dB(Lden ※)

■住宅防音工事対象区域外

| 測定地点 | 測定結果 | 測定期間 |
|------------|------|-------------|
| 江曾島本町地内 | 51.9 | 14 日間×年 1 回 |
| 陽南 3 丁目地内 | 54.1 | |
| 若松原 2 丁目地内 | 52.1 | |
| 雀の宮 4 丁目地内 | 53.0 | |
| 若松原 2 丁目地内 | 53.7 | |
| 陽南 2 丁目地内 | 49.5 | |
| 陽南 2 丁目地内 | 55.7 | |
| 若松原 2 丁目地内 | 52.6 | |

※ 飛行機の騒音について、聞こえ始めから聞こえ終わりまでの、人が受ける騒音エネルギーを測定・評価する指標。地上騒音（航空機が誘導路上を移動する際の騒音）なども対象。

▽定員 各先着30人。全日程に参加できる人優先。

2 フリ拾い体験
 ▼日時 9月4・18・25日、午前9時～正午。

▽内容 里山でいろいろな秋を観察しながらフリ拾い体験。
 ▼定員 各先着30人。

■集合場所 鶴田沼自然の家前広場（鶴田町）。

■費用 200円（保険料など）。グリーントラスト年会員と小学生以下は無料。

■その他 収穫物は実費でお分けします。なお、雨天時は現地で開催の可否を決定します。

■申込 8月3日から、電

話で、グリーントラスト一つのみや事務局（緑のまちづくり課内） ☎(632) 2559へ。

蚊の発生を
防止しましょう

蚊に刺されると、かゆいなど不快に感じるだけでなく、発熱や発疹などを主症状とするデング熱などの感染症にかかることもあります。蚊が媒介する感染症は海外（特に熱帯や亜熱帯）で多く発生しますが、国内での発生報告もあり、普段から注意が必要です。蚊の多い場所に行くときは、肌の露出を少なくし、必要に

徴収担当ニャンニャ係長 ④



市営住宅使用料（家賃）

■家賃の減免制度があります 失業などで家賃の支払いが困難になってしまった場合（※）、家賃の減免を受けられる場合があります。詳しくは、住宅課へお問い合わせください。

※世帯の収入が市の設定する基準（おおむね生活保護基準）を下回る場合。

問 住宅課 ☎(632) 2506、特別収納対策室 ☎(632) 2239

◎働く人のメンタルヘルス相談 ▼日時 9月2日(金)午後1時30分～4時30分▼会場 県宇都宮労政事務所（竹林町）▼内容 産業カウンセラーによる職場におけるストレスやメンタルヘルス相談▼対象 ストレスやメンタルヘルスの不調を抱える勤労者など▼定員 先着3人▼申込 8月3～30日（土・日曜日、祝休日を除く）の午前8時30分～午後5時15分に、電話で、県労政事務所 ☎(626)3053へ。

本文中に記載がないものは、原則として、対象となりませんが、費用は無料、申込不要。
 [HP] ホームページ、[E] メールアドレス、[域] 地域自治センター
 [区] 地区市民センター、[出] 出張所、[涯] 生涯学習センター、[参] うつのみや表参道スクエア、[コ] 地域コミュニケーションセンター、[活] 市民活動センター

9月の環境学習講座

▽講座名・日時・定員・費用（材料費）など下の表の通り▽会場 ①～⑥⑧⑩⑫⑬環境学習センター⑦田原中学校（下田原町）⑨環境学習センター集合（バスで移動）⑪雀宮区（新富町）▽申込 往復はがきの往信に講座名・住所・氏名・電話番号・①⑦⑨⑫は参加者全員の氏名（①2人まで⑦3人または1家族まで⑨⑫3人まで）を、返信に郵便番号・住所・氏名を書き、①8月10日まで②～⑩⑬8月15日まで⑫8月20日まで（消印有効）に、〒321-0126 茂原町777-1、環境学習センターへ。はがき1枚につき1講座。複数講座申し込み可（⑥⑩はどちらか）。同一講座への複数枚申し込み不可。▽その他 定員を超えた場合は公開抽選。定員に満たない時は、締切日の1週間後の午前9時から電話で受け付けます。

☎環境学習センター☎(655)6030

| 講座名 | 日時 | 定員 費用 |
|---|---|-----------------|
| ①種から育てるパンジー・ビオラ 種まき・ポットあげ・定植などの講義・実習 | 9月1日午前10時～正午 | 24人 |
| ②スラッシュキルト講座 古い布を重ねて縫い合わせた作品作り | 9月6・20・27日、午前10時～正午。全3回 | 16人 1,200円 |
| ③着物リフォーム講座 タンスに眠っている着物や羽織を活用した作品作り | 9月7・14・28日、10月6日午前10時～正午。全4回 | 16人 1,000円 |
| ④植物で染めてリサイクル マリーゴールドで布地を染め小物を作る | 9月7・21日、午後1時30分～午後3時30分。全2回 | 16人 1,000円 |
| ⑤ミシン初級講座 基礎を講義と実践で学ぶ | 9月8日午前10時～正午 | 16人 200円 |
| ⑥パッチワーク講座（初心者対象） 不用になった布を活用した作品作り | 9月9・23日、10月14・28日、11月11日。午前10時～正午。全5回 | 16人 1,000円 |
| ⑦星空の魅力 プラネタリウムで秋の星座を学び、天体望遠鏡を使って土星を観察 | 9月10日午後7時～9時 | 75人 |
| ⑧純銀粘土でアクセサリ作り 純銀粘土を使い、ガラス片をのせて焼いたアクセサリ作り | 9月13・20日、10月4日。午前10時～正午。全3回 | 16人 2,060円 |
| ⑨バスで行く 那須野が原の開拓の歴史と畜産 那須野が原博物館と県畜産酪農研究センターを見学し、那須野が原の開拓の歴史と環境にやさしい畜産を学ぶ | 9月14日午前9時～午後4時 | 40人 250円 |
| ⑩パッチワーク講座（経験者対象） 不用になった布を活用した作品作り | 9月14・28日、10月12・26日、11月9日。午前10時～正午。全5回 | 16人 1,000円 |
| ⑪安心食講座 野菜中心の食材で、身体にやさしい料理を学び試食 | 9月15日午前10時～午後1時 | 20人 1,000円程度 |
| ⑫「生物多様性を育む稲作」田んぼまわりの生き物の生態系サービス 田んぼまわりの生き物と稲作との関係を、有機農業の実践者から学ぶ | 9月17日午後1時30分～午後4時 | 50人 |
| ⑬つるし飾り講座（縫物経験者対象） 全て手縫いでつるし飾りを作る | 9月21日、10月19日、11月16日、12月21日、平成29年1月18・25日。午前10時～正午。全6回 | 16人 2,000円 |

▽鉢植えの受け皿。▽雨ざらしのバケツやジョウロ。また、蚊は、ポウフラ（蚊の幼虫）の発生源となる水たまりがあると発生しやすくなります。家の周りを定期的に点検し、次のような場所に不要な水がたまらないようにしましょう。

▽日時 9月10日（土）午前9時30分～正午。

まちなかハンギングバスケット大作戦

▽会場 オリオンスクエア。▽内容 講習の後、花苗を植えたバスケット（吊り下げ型）を作り、中心市街地の街路灯に飾り付ける。参加者には花苗と景品を進呈。▽対象 市内に在住か通勤通学している人。▽定員 先着45人。▽申込 8月5～25日に、電話またはファクス（住所・氏名・電話番号・イベント

▽受付日時 8月5日まで、午前9時～午後5時。

市営住宅の入居者8月の募集

☎住宅課☎(632)2553

住まい

▽受付会場 住宅課（市役所9階）。▽抽選日 8月12日（金）。▽その他 募集住宅や申し込み資格・方法などについて詳しくは、住宅課や各区・団に置いてある「入居申込案内」、「市営住宅入居者募集（原則、募集月の前月25日発行。市団からも閲覧可）」をご覧ください。

▽会場 住まい（名を明記）で、花と緑のまちづくり推進協議会（緑のまちづくり課内）、☎(632)2597、FAX(632)5219へ。

◎学生向け就活セミナー ▽日時 ①8月5日（金）午後1時30分～4時②8月26日（金）午後1時30分～3時30分▽会場 中央[運]（中央1丁目）▽内容 ①面接対策講座②グループディスカッション講座▽対象 大学院・大学・短大・専修学校などの学生および卒業後3年以内の人▽定員 各先着10人。

☎宇都宮新卒応援ハローワーク☎(678)8311